活動報告３　専任教員

メタデータ	言語: Japanese 出版者: 京都市立芸術大学日本伝統音楽研究センター 公開日: 2018-06-30 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: メールアドレス: 所属:
URL	https://doi.org/10.15014/0000000326

This work is licensed under a Creative Commons Attribution-NonCommercial-ShareAlike 4.0 International License.

時田アリソン　Alison Tokita

◆受賞

28 回　小泉文夫音楽賞受賞

◆研究活動

＊科学研究（代表）基盤研究 C「植民地における近代音楽の帰属意識―東アジアとオーストラリアの芸術歌曲の場合」平成 27 年～ 29 年　課題番号 15K02117

＊ジュネーブ高等音楽院の F. ビッジ先生と「Oulomenen：イタリアと日本の語り物の比較研究」

◆著作活動

＊「浪花節（浪曲）のレパートリーの分析 ― 伝統と未来」*The narrative worlds of contemporary naniwa-bushi* (*rōkyoku*)『日本伝統音楽研究』14 号

＊書評：マーガレット・メール『愛のみならず―一八五〇～二〇一〇年の日本におけるヴァイオリン』『日本研究』第 57 種 I（2018 年 3 月）255－257 ページ

公開講座冊子

＊*The "Heike Brothers" and the 700-year Transmission and Reception of Heike Musical Narrative* シンガポール大学 Perform Contemporary Tradition プロジェクト http://performct.nus.edu.sg/generic/the-heike-brothers-and-the-700-year-transmission-and-reception-of-heike-musical-narrative/index.html

＊「日本の語り物と世界の語り物」2018 年 2 月 11 日公開講座『日本・イタリア、二つの語り物』（Singers of Tales in Italy and Japan）冊子 2－10 ページ

◆講演・口述活動

＊2017・6・08　小泉文夫音楽賞授賞式講演「浪花節の語り物性」（The relation of naniwa-bushi to other genres of Japanese story-singing）東京会館 https://www.geidai.ac.jp/labs/koizumi/award/28at1.pdf

＊2017・6・10　28 回小泉文夫音楽賞受賞記念講演「東アジアとオーストラリアの音楽と近代：芸術歌曲を事例にして」東洋音楽学会西日本支部定例研究会・日本音楽学会西日本支部例会合同開催、京都同志社大学今出川キャンパス

＊2017・6・11　「日本の音楽」京都コンベンション・ビューロー講演

＊2017・6・28　*From Glory to Opprobrium: Composers of Art Song in Pre- and Postwar Japan and Beyond* オーストラリア日本研究学会大会 University of Wollongong

＊2017・7・4　モナシュ大学訪問、研究意見交換

＊2017・7・9　盲僧琵琶研究会に参加、成城大学、東京

＊2017・7・18　*Telling Tales, Singing Tales: Japanese narrative traditions* 同志社女子大学 Graduate School Colloquium

＊2017・9・1　*Audience-performer relations in naniwa-bushi musical story-telling* ヨーロッパ日本研究学会、Universidade Nova de Lisboa ポルトガル・リスボン、

＊2017・10・26　*Where are the Japanese Women Composers? Research and Archives*（日本の女性作曲家たち）梨花女子大・音楽学部国際シンポジウム「女性作曲家のアーカイブ」

＊2017・11・11 ～ 12　東洋音楽学会大会出席、沖縄県立芸術大学

＊2017・11・25　「世界の中の日本芸能―語り物を中心に」講演、神戸女子大学古典芸能研究センター研究プロジェクト「日本古典芸能の横断的総合的研究拠点の形成」

＊2018・1・15 ～ 20　中国語り物見学する日本伝統芸能訪中団（招請団体：中国曲芸家協会、実施

団体：日本中国文化交流協会）に参加

＊ 2018・2・11 「日本の語り物と世界の語り物」退任記念公開講座講演、ウィングス京都

＊ 2018・2・13 「浪曲の講談ものシリーズ」国際日本文化研究センター・京都市立芸術大学日本伝統音楽研究センター共同シンポジウム『浪花節と講談の関係を探る』

＊ 2018・2・17 「語り物と物語から見た日本文化史」西山文化を語る会、京都ホテルエミナース

＊ 2018・2・26 *Jōruri* and *naniwa-bushi*: art versus entertainment ローマサピエンツァ大学国際シンポジウム Realms of Words

2018・3・12 ＜楽劇人に聞く＞時田アリソン氏に聞く。聞き手・薦田治子。楽劇学会第 98 回例会、東京、音羽アカデミー

2018・3・17 「オーストラリアの女性作曲家」講演。オーストラリア学会第 26 回地域研究会（関西例会）、追手門学院大学

2018・3・25 「平家の伝統と伝承」コルシカ島ピーニャの Casa Musicale

◆プロデュース活動

＊ 2017・9・17 「箏が洋楽器と紡ぐ音楽 FUSION OF HORIZONS: NEW MUSIC FOR KOTO」京都文化博物館　別館ホール

＊ 2018・2・9～14 「語り物ウィーク」 http://w3.kcua.ac.jp/jtm/events/directors_salon/naniwakodan.html

＊ 2018・2・11 公開講座「日本とイタリア、二つの語り物」ウィングス京都

＊ 2018・3・24～31 『Oulomenon 軍記物語の比較研究』日本伝統音楽研究センターとジュネーヴ高等音楽院の共同研究プロジェクトのワークショップと演奏会事業、コルシカ島ピーニャピーニャの Casa Musicale とジュネーブ高等音楽院

◆教育・講義活動

＊ 2017・5・3 ライデン大学アンドレア・ジョーライ博士論文評価パネルに参加

＊ 2017・8・15～17 連続講座 E PENDULUM「英語による日本音楽概論」

＊ 81042 日本伝統音楽演習 a Ⅱ・a Ⅳ The sociology of music in globalizing East Asia（東アジアの音楽と近代）

＊ 2017・8・2 東京工業大学集中講義「芸術と人間」

＊ 2017・9・14～15 愛知県立芸術大学集中講義「英語による日本音楽概論」

◆調査・取材活動

＊ 2017・4・4 東京、木馬亭浪曲定席

＊ 2017・5・7 東京、木馬亭浪曲定席

＊ 2017・10・12 作曲家藤家渓子インタビュー

＊ 2017・10・17 作曲家岡田加津子インタビュー

＊ 2017・10・18 大阪天満天神繁昌亭にて、講談師旭堂南陵にインタビュー

＊ 2017・10・19 作曲家南弥生にインタビュー

＊ 2017・10・20 浪曲師玉川奈々福にインタビュー

＊ 2017・10・25 作曲家成本里香にインタビュー

＊ 2017・12・9 春秋座歌舞伎舞踊公演「藤間勘十郎の会」

＊ 2017・12・9 常磐津と長唄「双翼会　都の鬼二題」安井金比羅宮会館、長唄と常磐津

＊ 2017・12・4 大阪、一心寺門前浪曲寄席

＊ 2017・12・10 大阪、大和座

＊ 2018・1・15～20 中国語り物見学、趙維平面談

＊ 2018・3・4～6 お水取り、奈良、東大寺二月堂

◆委員会

教育研究審議会

施設整備委員会

学術交流推進委員会

自己点検・評価委員会

全学人事組織委員会

全学入試委員会

芸術資源研究センター運営委員会

安全衛生委員会

国際交流委員会

◆対外活動

国際日本研究センター　運営委員会会員

国際芸術文化アカデミー幹事

京都市芸術文化奨励制度審査員
京都市新人賞審査委員

◆所属学会など

国際文化会館（1976-）
東洋音楽学会（1978-）
日本音楽学会（1993-2005; 2010-）
楽劇学会（1993-）
口承文芸学会（1995-2010）
日本漫画研究学会（2004-2010）
芸能史研究学会（2010-2015）
オーストラリア学会（2010-）
Musicological Society of Australia（1978-）
Asian Studies Association of Australia（1978-）
Japanese Studies Association of Australia（1978-）
Japanese Studies Centre, Melbourne（1981-）
East Asian Library Resources Group of Australia（1993-）
Association for Asian Studies（1996-）
Korean Studies Association of Australia（1999-）
Australia-Japan Society of Victoria（2000-）
British Association for Japanese Studies（1995-2001）
Japan Anthropology Workshop（1995-）
European Association for Japanese Studies（1997-）
International Council for Traditional Music（ICTM）（2007-）

藤田　隆則

◆著作活動

＊ 2017.06　研究ノート「なぜ能ではお辞儀をしないのか？」『神戸女子大学古典芸能研究センター紀要』11 号 pp.111-130　（2017 年 06 月）
＊ 2017.03　書評「Alison Tokita（時田アリソン）著 *Japanese Singers of Tales: Ten Centuries of Performed Narrative*.（『日本の「物語の歌い手たち」―上演される語り物の千年の流れ』）『楽劇学』24 号（2017 年 3 月号）pp. 118-123
＊ 2017.05　単著エッセイ「伝統音楽の言葉・身体・思想（1）―「楽」としての尺八」『楽報（都山流楽報）』1097 号（2017 年 5 月号）pp.2-4
＊ 2017.07　単著エッセイ「伝統音楽の言葉・身体・思想（2）―うたまひ、あそび、もののね―「音楽」以前」『楽報（都山流楽報）』1099 号（2017 年 7 月号）pp.2-3
＊ 2017.07　単著エッセイ「伝統芸能の手 Hands in traditional arts」バイオメカニズム学会編『手の百科事典』朝倉書店（2017 年 7 月）pp.447-449
＊ 2017.09　単著エッセイ「伝統音楽の言葉・身体・思想（3）―座奏のいろいろ―跪踞、立て膝、正座」『楽報（都山流楽報）』1101 号（2017 年 9 月号）pp.2-3
＊ 2017.11　単著エッセイ「伝統音楽の言葉・身体･思想（4）―「中庸」の意味』1103 号（2017 年 11 月号）pp.2-3
＊ 2018.01　単著エッセイ「伝統音楽の言葉・身体・思想（5）―尺八と能楽の接点」『楽報（都山流楽報）』1105 号（2018 年 1 月号）pp.2-3
＊ 2018.01　単著エッセイ「第 34 回田邉尚雄賞授賞式･受賞祝賀会／研究発表 1-B（丹羽幸江、太田暁子、曽村みずき氏の発表）のレポート」『東洋音楽学会会報』第 102 号、pp. 3-4
＊ 2018.03　単著エッセイ「伝統音楽の言葉･身体･思想（6）―揺りの起源としての振り」『楽報（都山流楽報）』1107 号（2018 年 3 月号）pp.2-3
＊ 2018.03　単著エッセイ「伝統音楽･芸能の記譜研究」『芸術資源研究センターニューズレター』4 号、p.15
＊ 2018.03　単著エッセイ「うつしから学ぶ」『状況のアーキテクチャー Situation Design 2017-2018 Report』（2017 年度事業報告書）、京都市立芸術大学、p.49

◆口述活動

＊ 2017.5 月―7 月（毎週水曜日、全 10 回）講義

「でんおん連続講座 B　能の囃子・音曲の骨組みを理解する」平成 29 年度前期　京都市：京都市立芸術大学日本伝統音楽研究センター

＊ 2017.08.16　Lecture and workshop. “Music of Noh drama.” In the Pendulum, the intensive three days course in Japanese music, organized by Alison Tokita from 15th to 17th of August, 2017. Kyoto: Kyoto City University of Arts.

＊ 2017.09.18-20　Lecture and workshop. “Chanting and Music of Noh drama.” In the intensive workshop organized by Francis Biggi from 15th to 22nd of September, 2017. Sarrebourg, France: Le Couvent de Saint Ullrich.

＊ 2017.10.13　ラジオ番組でのインタビュー「能楽について」　ラジオ関西「時間です！古田編集長」

＊ 2017.11.25　司会担当「古典芸能研究の横断と総合―総合討論」　神戸市：神戸女子大学

＊ 2017.12.10　ワークショップ「うつしから学ぶ―能楽の謡、笛、太鼓を身体の中にうつしとる」拡張された場におけるアートマネージメント人材育成事業「状況のアーキテクチャー」京都市：京都市立芸術大学 @KCUA

＊ 2018.01.27　講演「声明のおもしろさ―修正大導師作法勤修にさきだって」第 14 回西六条魚山会「声明の夕べ」　京都市中京区：浄土真宗本願寺派正光寺

＊ 2018.03.02　司会担当「文化庁伝統音楽普及促進事業―能は面白い」（代表：河村晴久）、東京：宝生能楽堂

◆プロデュース活動

＊ 2017.06.15　スタンフォード大学／京都市立芸術大学共同事業「インターメディアとしての能―能《半蔀》《小鍛冶》公開収録」、京都市立芸術大学日本伝統音楽研究センター主催平成 29 年度第 1 回公開講座（通算第 48 回）、京都市：金剛能楽堂

◆調査・取材活動

＊ 継続中　謡曲・能の囃子の伝承にかかわる調査

◆学内活動

＊ 国際交流委員会委員

＊ 学術交流推進委員会委員

＊ 教育研究審議会委員

＊ 芸術資源研究センター運営委員、副所長

＊ 大学院音楽研究科兼担（日本音楽研究専攻の授業担当）

＊ 学内非常勤（担当科目：民族音楽学 1b（前期）／音楽学（前期））

◆対外活動

＊ 東洋音楽学会理事（支部事務局担当）

＊ 神戸女学院大学音楽学部非常勤講師（2017.09-2018.03）

＊ 文化庁文化審議会文化財分科会第四専門調査会委員

＊ 所属学会　日本音楽学会、楽劇学会、東洋音楽学会、能楽学会、音楽教育学会、芸能史研究会、International Council for Traditional Music, Society for Ethnomusicology

山田　智恵子

◆著作活動

＊ 2018.02.04　小論「開催の趣旨」『義太夫節　通し狂言の復曲　第二回』（日本伝統音楽研究センター第 50 回公開講座配布冊子）p.1

＊ 2018.02.04　エッセイ「私の義太夫節研究」『義太夫節　通し狂言の復曲　第二回』（同上）pp.4-5

＊ 2018.02.04　論文「『けし畠の段』復曲の方法と手順」『義太夫節　通し狂言の復曲　第二回』（同上）pp.8-12

＊ 2018.02.04　編集『義太夫節　通し狂言の復曲第二回』京都市立芸術大学　山田智恵子教授退任記念　日本伝統音楽研究センター第 50 回公開講座（平成 29 年度第 3 回）配布冊子、全 60 頁。

◆講座・口述活動

＊ 2017.05.10 ～ 07.12「音楽としての義太夫節」でんおん連続講座 A、毎週水曜日、13 時～ 14 時 30 分、全 10 回　京都市：京都市立芸術大学日本伝統音楽研究センター合同研究室 1

＊ 2017.05.27　総合司会　義太夫節演奏研究会第

二回研究成果報告会「十代豊竹若太夫を振り返る（没後五十年追善）」
第 1 部講演「義太夫節の音楽」
報告 1 太田暁子（東京音楽大学他講師）「『浄瑠理三味線ひとり稽古』を読む　その二」
報告 2 神津武男（京都市立芸術大学客員研究員）「十代豊竹若太夫の演奏の歴史的位置け」
第 2 部座談会「十代豊竹若太夫の想い出　その二」
お話　豊竹嶋太夫（人間国宝）、竹本駒之助（人間国宝、京都市立芸術大学客員教授）、
聞き手　神津武男、太田暁子
京都、京都市立芸術大学　大学会館交流室

＊ 2017.09.08　講演「町田佳聲と『木やり唄』研究」2017 年度前期でんおん連続講座 F、京都、京都市立芸術大学日本伝統音楽研究センター合同研究室 1

＊ 2018.02.04　司会「開催の趣旨」、最終講義「私の義太夫節研究」
講演「『けし畠の段』復曲の方法と手順」、「『復曲について』演奏者と研究者による座談会」 京都市立芸術大学　山田智恵子教授退任記念　京都市立芸術大学日本伝統音楽研究センター第 50 回公開講座、京都、ウィングス京都イベントホール

◆プロデュース活動

＊ 2018.02.04　企画・制作　京都市立芸術大学山田智恵子教授退任記念　日本伝統音楽研究センター第 50 回公開講座「義太夫節　通し狂言の復曲第二回」

◆教育活動

＊ 日本伝統音楽研究、日本伝統音楽基礎演習、原典研究（日本古典）Ⅱ、

＊「音楽としての義太夫節」でんおん連続講座 A、5/10 ～ 7/12 毎週水曜、13：00 ～ 14：30 全 10 回。

＊ 独立行政法人日本芸術文化振興会伝統芸能伝承者養成「文楽」研修、「義太夫節」講義。

◆調査・研究活動

＊ 公益財団法人ポーラ伝統文化振興会助成研究「義太夫節　伝承を失った曲の復元研究とその展開」（平成 28、29 年度）研究代表者。朱（義太夫節三味線楽譜）入り浄瑠璃本の調査。研究会主催。

＊ 京都市立芸術大学日本伝統音楽研究センタープロジェクト研究「歴史的音源から見る三味線音楽の音楽的研究―町田佳聲とその周辺―」研究代表者。研究会開催。

◆学内活動

＊ 京都市立芸術大学理事

＊ 京都市立芸術大学大学院音楽研究科　兼担（日本音楽研究専攻授業担当）

◆対外活動

＊ 所属学会
東洋音楽学会、楽劇学会

＊ 独立行政法人日本芸術文化振興会伝統芸能伝承者（文楽）養成講師

＊ 公益財団法人文楽協会評議員

田鍬　智志

◆著述

＊ 2017・09・17「開催にあたって―山名神社天王祭の舞ものと屋台囃子―」「舞楽でない山名神社天王祭舞楽に舞楽らしさをみる」「山名神社天王祭の風景」、田鍬編『地方に息づく京都祇園祭の芸能 遠州森町山名神社の舞もの―日本伝統音楽研究センター第 49 回公開講座ガイドブック―』pp2,16-19,24-27。

＊ 2017・12・01「古楽譜解読による青海波―平安時代の雅楽を再現する―解説」、データ DVD『プレミアムカラー国語便覧・クリアカラー国語便覧データ集』、数研出版。音声データ付き（平成 28 年度宇治市源氏物語ミュージアム企画展「源氏物語の音楽」展示用音源収録）。

＊ 2018・03・30　4-4 章「各論 麒麟獅子舞の囃子」・6-6 章「麒麟獅子舞囃子採譜集 解説」（廖婉婷・藤川桐人採譜）、鳥取県教育委員会編『国選択記録作成等の措置を講ずべき無形の民俗文化財「因幡の麒麟獅子舞」調査報告書』pp155-171,467。

◆資料

＊ 2018・03・30　出口実紀・田鍬「附 採譜資料」、五條市教育委員会事務局文化財課編『篠原おどり解

説書―歌と踊りの歴史―』pp113-132、五條市文化遺産活用実行委員会発行。

◆講演（実演つきを含む）

＊ 2017・06・01 伝音セミナー「雅楽の今昔―復元・再現演奏を聴く―その 2」、日本伝統音楽研究センター合同研究室 1。

＊ 2017・09・17 リレー講座「舞楽でない山名神社天王祭舞楽に舞楽らしさをみる」、日本伝統音楽研究センター第 49 回公開講座「地方に息づく京都祇園祭の芸能 遠州森町山名神社の舞もの―」（田鍬企画構成）、京都市男女共同参画センターウィングス京都イベントホール。

＊ 2017・12・10「平安時代の楽譜・舞譜の解読による舞楽青海波」、12・9-10 連続講座 H「カラダで検証する雅楽研究その 1」（田鍬共同研究会メンバーによる）、日本伝統音楽研究センター合同研究室 1。

◆出演

＊ 2017・09・08　NHK「歴史秘話ヒストリア：謎の秘宝で日本を変えよ！不屈の天皇ミステリアス紀行」番組内の演奏考証（類箏治要による太平楽急演奏）。

＊ 2018・01・21「うたかたの花の夢―源氏物語による創作朗読劇と古楽譜による雅楽でつづる―」、京都市西文化会館ウエスティホール。出演：朗読アンサンブル京 Genji・でんおん管絃講（伊藤慶佑・管亭安・陳宗彤・田鍬）。曲目は共同研究会報告に記載。

◆調査

因幡の麒麟獅子舞調査

＊ 2017・04・08-09 鳥取市秋里（荒木三島神社例祭）

＊ 2017・04・10「麒麟のまち」オープンセレモニー（大阪市中之島フェスティバルタワー内）。

＊ 2017・04・15-16 鳥取市菖蒲（菖蒲神社例祭）

＊ 2017・06・12 第 1 回調査専門部会（鳥取県庁）

＊ 2018・02・24 第 2 回調査専門部会（同）・因幡麒麟獅子舞の会定期総会（県民ふれあい会館）

當麻寺二十五菩薩来迎会（練供養）調査

＊ 2017・05・14 當麻寺練供養会式

＊ 2017・10・04 西大寺光明真言土砂加持大法会（奈良市）

＊ 2017・10・15 泉涌寺即成院二十五菩薩お練り供養大法会

共同研究会あるいは第 49 回公開講座にかかる調査

＊ 2017・07・12 山名神社山王祭舞楽練習取材・石松囃子保存会常磐会インタビュー（静岡県森町）

＊ 2017・07・15 山名神社例祭山王祭舞楽（同町）

＊ 2017・10・14 大住月読神社例祭隼人舞（京田辺市）

その他

＊ 2017・05・08 松尾寺灌仏会仏舞（舞鶴市）

＊ 2017・05・25 十輪寺業平忌秘密三絃大法要（京都市）

＊ 2017・08・15 西川盆踊り（奈良県十津川村）

＊ 2017・11・27 長崎明清楽保存会小曽根家墓所献奏（長崎市）

◆学内活動

＊ 担当科目：日本音楽史Ⅰ（音楽学部）、日本伝統音楽研究、日本伝統音楽基礎演習（大学院音楽研究科）

＊ 自己点検評価委員会、リポジトリ運営委員会、学生委員会

＊ 大学院修士入試委員会、教務委員会

◆対外活動

＊ 鳥取県文化財保護審議会無形文化財・民俗文化財部会「因幡の麒麟獅子舞」調査専門部会専門委員

＊ 五條市文化遺産活用実行委員会委員

＊ 當麻寺二十五菩薩来迎会（練供養）調査委員会委員

竹内　有一

◆著作活動

＊ 2018.03.31　編著『常磐津節演奏者名鑑　第 7 巻―近代 5：明治期から昭和期まで（下）―』（常磐津節演奏者の経歴に関する調査報告書 2017 年度、文化庁補助事業）、常磐津節保存会、122pp

＊ 2017.07.01　編著「常磐津美佐季師にきく―父操太夫師の思い出と常磐津の未来を見据えて―」、『一般社団法人関西常磐津協会機関誌 つどい』47、

pp.1-4

＊ 2017.05.13　解説「地歌舞：鐘ヶ岬」「筑前琵琶：伽羅の兜」「箏曲：鳥のように」「長唄舞踊：連獅子」「地歌：末の契」「長唄舞踊：君が代松竹梅」、「出演者素描」（8 名）、国立文楽劇場第 33 回舞踊・邦楽公演『新進と花形による舞踊邦楽鑑賞会』パンフレット、日本芸術文化振興会、pp.3-8

＊ 2017.10.07　解説「新内節：与話情浮名横櫛―源氏店の段―」「常磐津節：朝比奈地獄廻」「一中節：橋弁慶」「清元節：田舎源氏露東雲―古寺―」（以上、曲目と出演者紹介）、国立劇場第 182 回邦楽公演『浄瑠璃鑑賞会―浮世絵の情景―』パンフレット、日本芸術文化振興会、pp.2-10

＊ 2017.10.14　解説「地歌：夕顔」「清元：月」「常磐津：雷船頭」「長唄：旅」「義太夫：しゃべり山姥」「地歌：小簾の戸」「常磐津：関の扉」「清元：お祭り」「長唄：菊の泉」「地歌：古道成寺」、国立文楽劇場第 35 回舞踊公演『東西名流舞踊鑑賞会』パンフレット、日本芸術文化振興会、pp.4-15

＊ 2018.02.11　解説・詞章「常磐津節『将門』」、時田アリソン所長退任記念第 51 回公開講座パンフレット、日本伝統音楽研究センター、pp.18-20

＊ 2018.02.25　編曲・作曲（新作浄瑠璃）「伏見の桃太郎 ゆかりの鬼退治」、第 3 回伏見子ども歌舞伎

＊ 2017.07.11　資料提供（錦絵 2 点）、配川美加「音で歌舞伎を味わう」『聖教新聞』p.12

◆口述活動

＊ 2017.12.09　解説「都の鬼二題『戻橋』」（今藤政之祐・杵屋浩基・常磐津都代太夫と）、長唄・常磐津節研究会「双翼会」、安井金毘羅宮金比羅会館広間

＊ 日本伝統音楽研究センター共同研究「豊後系浄瑠璃の史料と伝承―常磐津節を中心に―」研究代表者

＊ 勉強会「正本を読む会」座長

◆調査・取材

＊ 日本学術振興会科学研究費補助金 基盤研究（C）17K02284「常磐津節の復元的上演に関する基礎的研究」研究代表者

＊ 文化庁補助事業「常磐津節演奏者の経歴に関する調査」（常磐津節保存会）

＊ 常磐津節ほか三味線音楽の伝承・演奏に関わる実態調査（国立劇場・国立文楽劇場・京都南座・大阪松竹座・歌舞伎座・関西常磐津協会ほか）

＊ 常磐津節演奏者個人蔵の記録・譜本・音源資料等の調査

＊ 詞章本出版物（近世版本）等の書誌調査およびデータ作成

◆教育・講義

＊ 前期　でんおん連続講座 D「常磐津節実践入門 その 5」（全 7 回）、日本伝統音楽研究センター

＊ 後期　でんおん連続講座 G「常磐津節実践入門 その 6」（全 10 回）、日本伝統音楽研究センター

＊ 前期　音楽学特殊研究 h、京都市立芸術大学大学院音楽研究科

＊ 後期　音楽学特殊研究 i、京都市立芸術大学大学院音楽研究科

＊ 前期／後期　日本伝統音楽演習 c、京都市立芸術大学大学院音楽研究科

＊ 前期　音楽学特講 h、京都市立芸術大学音楽学部

＊ 後期　音楽学、京都市立芸術大学美術学部

＊ 後期　京都文化学基礎演習、京都府立大学文学部

◆演奏活動（常磐津節浄瑠璃方、芸名：常磐津若音太夫）

＊ 2017.04　常磐津節（歌舞伎）「将門」「身替座禅」、第 33 回四国こんぴら歌舞伎大芝居、金丸座

＊ 2017.05　常磐津節（歌舞伎）「戻駕」「双面道成寺」、五月花形歌舞伎、大阪松竹座

＊ 2017.07.29　常磐津節「うつぼ猿」（弾き語り）、関西常磐津協会主催「第 3 回常磐津研修発表会」、大阪市中央会館和室

＊ 2017.08.08　常磐津節「関の扉」「三ツ面子守」、第 5 回常磐津節試演会 音仝会、日本伝統音楽研究センター合同研究室

＊ 2017.09.30　常磐津節「三笠山御殿の段」より「鱶七上使」、関西常磐津協会主催第 77 回常磐津節公演会、国立文楽劇場小ホール

＊ 2017.10.28　常磐津節「子宝三番叟」「新山姥」、可児常磐津教室巴瑠の会主催「素浄瑠璃を聴く会」、美濃歌舞伎博物館相生座

＊ 2017.11　常磐津節（歌舞伎）「釣女」、松竹大歌

舞伎、巡業

＊ 2017.12.06　常磐津節「角兵衛」、『邦楽のひととき』、NHK-FM

＊ 2017.12.09　常磐津節「戻橋」、長唄･常磐津節研究会「双翼会―都の鬼二題―」、安井金毘羅宮金比羅会館広間

＊ 2018.01.14　常磐津節「常磐の松」、関西常磐津協会主催「第 20 回ときわぎ」、国立文楽劇場小ホール

＊ 2018.01.20　常磐津節「関の扉」、可児常磐津教室巴瑠の会おさらい会、可児市文化創造センター小劇場

＊ 2018.02.01　常磐津節「松島」「八犬義士誉勇猛：富山の段（上・中）」、常磐津節保存会主催『第 3 回伝承事業成果発表会』（文化庁補助事業）、京都芸術センター

＊ 2018.02.11　常磐津節「将門」、日本伝統音楽研究センター主催時田アリソン所長退任記念第 51 回公開講座、ウィングス京都

＊ 2018.02.25　新作浄瑠璃「伏見の桃太郎 ゆかりの鬼退治」、第 3 回伏見子ども歌舞伎、藤森神社参集殿

＊ 2018.03.06　常磐津節「うつぼ猿」「三ツ面子守」、第 6 回常磐津節試演会 音仝会、日本伝統音楽研究センター合同研究室

◆学内委員・役職等

＊ 施設整備に関する会議 副座長

＊ 広報委員会委員、情報管理委員会委員

◆学外委員等

＊ 文化庁 次代の文化を創造する新進芸術家育成事業（伝統芸能、伝統工芸、文化財保存技術）審査委員

＊ 文化庁 伝統音楽普及促進支援事業審査委員

＊ 京都市芸術文化特別奨励制度審査委員会専門委員会委員

＊ 京都市伝統芸能文化創生プロジェクト推進会議委員

＊（一社）東洋音楽学会理事

＊ フェニックス・エヴォリューション・シリーズ選考アドバイザー

◆社会貢献活動

＊ 京都市立芸術大学公式クラブ「常磐津部」顧問・指導

＊「伏見子ども歌舞伎」指導（京都府地域力再生プロジェクト支援事業・伏見区区民活動支援事業）

◆所属学会等

＊（一社）東洋音楽学会、楽劇学会、藝能史研究会、歌舞伎学会、洋学史研究会

＊（一社）関西常磐津協会、常磐津協会

武内　恵美子

科学研究費補助金　基盤 B「近代移行期における「音」と「音楽」―グローバル化する地域文化の連続と変容―」（平成 27 ～ 30 年）（課題番号：15H03232）（分担）

科学研究費補助金基盤 C「江戸時代の藩校における音楽教習・楽実践から楽思想構築に至る楽文化の総合的研究」（平成 28 ～ 31 年）（課題番号：16K03022）（代表者）

◆著作活動

＊ 2017.05 「日本における琴の歴史的展開―江戸時代を中心に」『琴縁四海』古琴文化国際交流系列活動　配布資料（2017 年 5 月）

＊ 2017.06　論文「岡山藩学校と浦上玉堂の雅楽知識」『日本伝統音楽研究』14 号 pp.1-17（2017 年 06 月）

◆口述活動

＊ 2017 年 3 月 23 日 「日本の儒学と音楽」山東省：山東大学芸術学院

＊ 2017 年 4 月 14 日 「古琴在日本的受容」浙江省：浙江琴社

＊ 2017 年 5 月 2 日 「日本的古琴歴史與發展」古琴文化国際交流系列活動　古琴口座・雅集　中国：江蘇省国画院美術館

＊ 2017.07.13-19 “Theory and Practice of Music for the Samurai Class During the Edo Period -As an Example Hirosaki Domain-” The 45th International Council for Traditional Music（ICTM）World Conference 2018

＊ 2017.8.20 「日本和古琴」《知音天籟》北京：缦

学堂

＊ 2017.9.7 「玉堂琴譜と催馬楽再考」第４回伝音セミナー（2017 年度前期）

＊ 2017.9.25 「東皐心越携来之琴与日本的模造琴制作 ――惣州原丰所制古琴之探讨」第十二回日中音楽比較研究国際学術会議 中国上海市：上海音楽学院

＊ 2017.11.24-26 北京沈香文化周におけるレクチャーコンサート 北京：化彬中心

◆演奏活動

＊ 2017.10.21 台湾茶会「静水流深」における古琴演奏 奈良：おがたまギャラリー「常―nara―」

◆調査・取材活動

＊ 2017.7.15-16 ケンブリッジ大学図書館所蔵菊亭文庫の調査 ケンブリッジ：ケンブリッジ大学図書館

＊ 2017.7.22-23 大英博物館所蔵平松琴仙資料の調査 ロンドン：大英博物館

＊ 2017.8.24 中央音楽学院 張教授との面談 北京：中央音楽学院

＊ 2017.8.25 中国音楽学院 王媛教授、呉文光教授との面談 北京：中央音楽学院

＊ 2017.9.27-10.1 台南孔子廟及び台北孔子廟における釈奠調査 台湾：台南孔子廟、台北孔子廟

＊ 2017.11.13-14 沖縄孔子廟調査 那覇市：孔子廟

＊ 2017.12.2-4 呉剣氏インタビュー調査 北京市

＊ 2017.12.14-17 国会図書館及び弘前図書館調査 東京：国会図書館、弘前図書館

＊ 2018.1.6-8 上海音楽学院 趙維平教授との面談 上海：上海音楽学院

◆学内活動

＊ ハラスメント防止対策委員会委員

＊ 学術委員会委員

＊ 情報管理委員

＊ 附属図書館芸術資料館運営委員会

＊ ギャラリー @kcua 運営委員会

＊ 学内非常勤（担当科目：日本音楽史（後期））

＊ 2017.5 月―6 月（隔週土曜日、全４回）講義「でんおん連続講座 C 琴の諸相と京都の琴 3」27 年度前期 京都市：京都市立芸術大学日本伝統音楽研究センター

＊ 2018.1 月－２月（隔週土曜日、全３回）講義「でんおん連続講座 I 京都の琴 4」27 年度後期 京都市：京都市立芸術大学日本伝統音楽研究センター

◆対外活動

＊ 東洋音楽学会西日本支部委員（支部事務局担当）

＊ 京都府立大学非常勤講師（2017.04-2017.09）

＊ 京都造形芸術大学非常勤講師（2017.04-2017.09）

＊ 関西学院大学非常勤講師（2017.09-2018.03）

＊ 文化庁芸術祭委員（関西・音楽部門）

＊ 所属学会 日本音楽学会、楽劇学会、東洋音楽学会、弘前大学史学会、International Council for Traditional Music, Society for Ethnomusicology